

令和6年度 事業計画（案）

元日に発生した令和6年能登半島地震。自然は何のためらいもなく不意に私たちに襲いかかり、人の命や生活を容赦なく破壊する現実を突きつけてきました。当たり前の日常生活が突然失われていった被災地の混乱の中、平時においても支援を必要とする障害のある人々の今とこれからを支えねばなりません。

自然災害のみならず、この数年に発生した感染症のパンデミックや国家間の武力紛争などの現実、私たち障害福祉サービス事業所・施設の支援現場にも厳しい運営不安として襲い続けています。

しかし、そうした中であっても、私たちは障害種別を超えた県レベルの障害福祉組織として、各事業所・施設間での情報交換や情報共有、また県内外の関係機関との連携を図り、組織の充実を目指し、障害者の存在それ自体を我が事とする感性と価値観を持って、今年度も以下の諸事業に、日々、真摯に取り組むものです。

1 総会、理事会等会議

- (1) 総会 年2回
令和6年6月、令和7年3月
- (2) 理事会 年2回
令和6年5月、令和7年2月
- (3) 監事監査 年1回
令和6年5月
- (4) 会長・副会長会議 随時

2 委員会

- (1) 組織運営委員会 適宜
規程の整備ほか、会の組織運営、組織強化に関する案件等を協議する。
- (2) 研修委員会 年3回
研修の企画及び運営に関すること等を協議する。
- (3) 広報委員会 年3回
広報に関する企画及び情報発信に関すること等を協議する。

3 部会

各部会において、事業所の課題、要望及び部会が実施する研修などについて協議する。

- (1) 介護部会
- (2) 就労部会
- (3) 自立訓練部会
- (4) 居住部会
- (5) 相談部会
- (6) 児童部会

※なお、適宜、部会ごとに部会運営について協議、意見交換の場をもつ。

4 研修事業

研修委員会の「令和6年度研修事業計画」に基づき、各部会での課題を考慮したテーマ別研修を実施する。必要に応じ、職位別研修も検討する。

(1) 第1回研修会

開催時期 6月頃

内 容 意思決定支援および医療的同意について

(2) 第2回研修会

開催時期 8月頃

内 容 令和6年度報酬改定をうけて

(3) 第3回研修会

開催時期 9～10月頃

内 容 自閉症スペクトラム支援（実践編）

(4) 第4回研修会（総会時研修会）

開催時期 3月上旬

内 容 職員のメンタルヘルス

(5) 別枠研修

開催時期 10月～11月頃

内 容 広島県安芸太田町「生涯活躍のまち」モデル事業の視察研修

5 要望活動に関する事業

(1) 自由民主党山口県連要望

(2) 山口県総合社会福祉大会種別部会報告

(3) 公明党山口県本部「企業・団体等との政策懇談会」

(4) 山口県知事要望

(5) 山口県経営協「国会議員との懇談会」

6 情報提供、広報に関する事業

(1) 「障サ協通信」発行 年4回

(2) ホームページによる情報発信

(3) 国や県、関係機関等からの情報提供

7 表彰の実施

(1) 山口県障害福祉サービス協議会 会長表彰

8 関係機関との連携その他の事業

(1) 中央及び中国四国種別協議会等との連携協力

① 全国社会就労センター協議会との連携

② 中国・四国社会就労センター協議会との連携

③ 中国・四国社会就労センター協議会職員研修会への参加

(2) 県内関係機関団体等との連携協力

- ① 山口県
- ② 社会福祉法人山口県社会福祉協議会
 - ・ 福祉人材確保・育成・定着に関する取組への協力
 - ・ 福祉の仕事の魅力発信に関する取組への協力
 - ・ 福祉の輪づくり運動推進への協力
- ③ 山口県社会福祉法人経営者協議会
- ④ 特定非営利活動法人山口県社会就労事業振興センター
- ⑤ 一般財団法人山口県知的障害者福祉協会
- ⑥ その他県内の関係機関団体等との連携協力

9 災害支援活動

- (1) 「山口県災害派遣福祉チームの派遣に関する協定」に基づく災害支援活動